

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600168
事業所名	グループホーム ジョイフル江南

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2) 自治会に加入しており、地域の行事の情報を入手し、入居者と共に参加するなど、顔馴染みの関係ができています。法人合同の行事では、地域へ回覧で知らせ、入居者の家族の他、地域住民の参加もある。また、小学校の運動会では、見やすい席が入居者に用意されたり、文化祭の作品作りを学校やホームで児童と一緒に行う等、交流が図られている。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3) 会議は年6回開催し、メンバーは市担当者、地域包括支援センター担当者、地域代表、入居者代表、家族代表から成り、議題は行事、運営状況、安全管理、外部評価等の報告である。参加者からの意見や提案はホームの運営に反映させている。また、今後メンバー以外の有識者の参加要請を考慮中である。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4) 市の窓口書類を提出する時など、ホームの状況を伝えたり、市からの情報を得ている。また、市主催の研修に参加し、内部研修を行い職員との情報を共有すると共に、市との連携に取り組んでいる。地域包括支援センターが近くにあり、いつでも協働できる体制にある。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6) ホームの行事に合わせて年2回、家族の発言の場を設けている。また、家族との面会や電話の対応は、ハウスマネージャーが行い、意見を聞いている。職員は入居者の日々の状況を記録し、会議で話し合い改善できる事は直ちに対応して、介護に反映させている。ホーム便りを毎月発行し、入居者の様子を伝えて家族の安心を図っている。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。